

(1) 昭和36年12月15日

立教大学新聞

(昭和36年12月8日)

定価50円 第216号

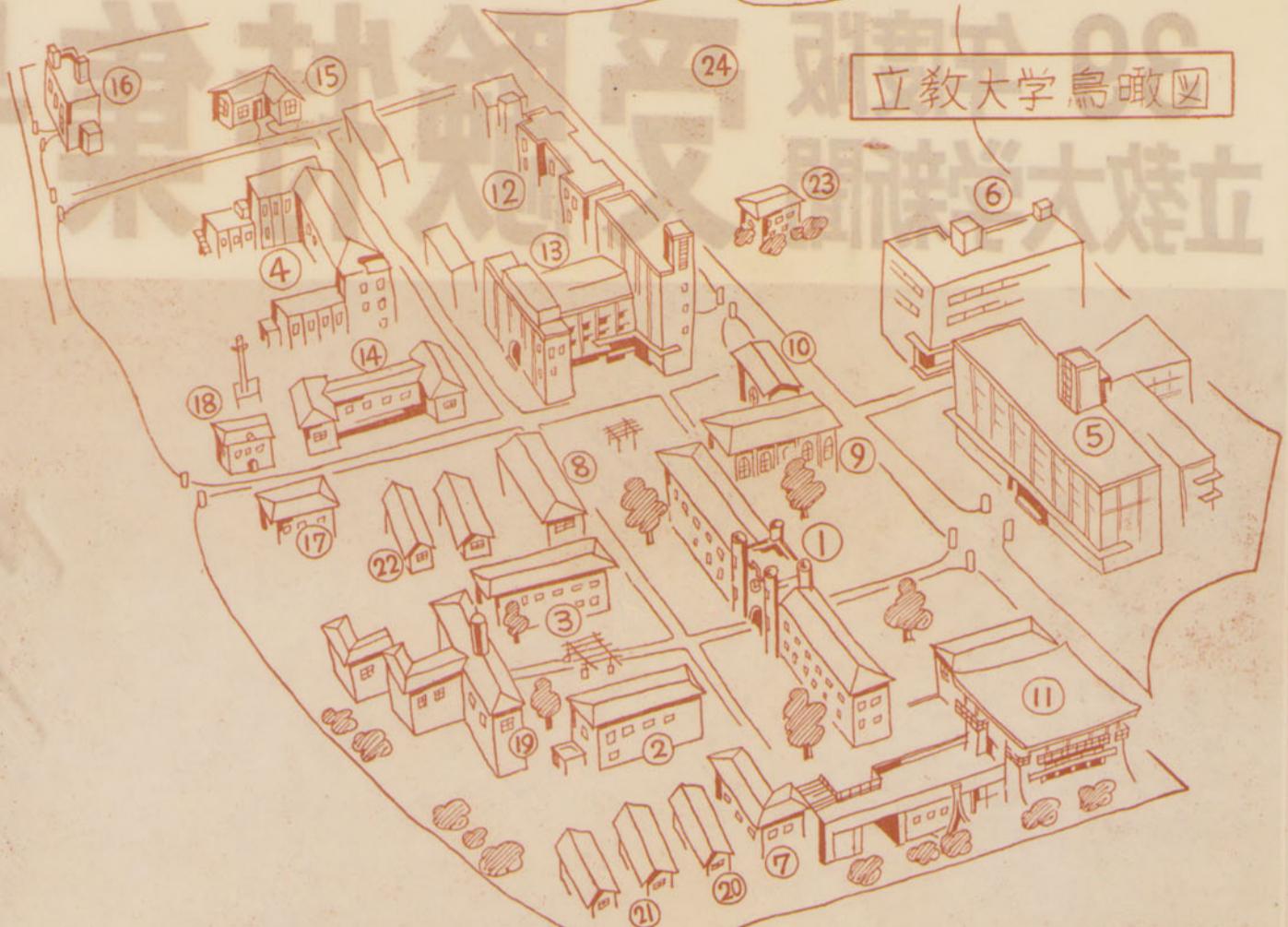
39年度版 受験特集号 立教大学新聞

発行所
豊島区池袋3丁目
立教大学新聞学会
電話986-0111(代) ©
内線688番
発行人 野口 定男
毎月15日発行



三八年度入試問題掲載

立教大学鳥瞰図



1 本館時計台(1~6)

- 1 本館時計台(1~6)
 - 2 2号館(研究員)
 - 3 3号館(研究室)
 - 4 4号館(11~25)
 - 5 5号館(31~44.51~55)
 - 6 6号館
 - 7 7号館(61~63)
 - 8 8号館(66)
 - 9 チャペル
 - 10 チャペル会館
 - 11 図書館
 - 12 12号館
 - 13 タツカーホール
 - 14 体育館
 - 15 学生相談所
 - 16 ミッチャエル館
 - 17 立教学園診療所
 - 18 心理学研究室
 - 19 立教大学第一食堂
 - 20 学生会本部
 - 21 学生会部室
 - 22 学生会部室
 - 23 体育会館
 - 24 学院グランド

【注】末尾()内は教室番号

種の心理的圧迫感を免まることには、事実であるが、実際の効用は完全なものがある。そういう意味が私の二、第三の五法を考みておこなう立教に受験手続をする上同時に第一、第二の立教は私の私點ではない。客觀的条件が神むけなければ入学できない、「立教一本」はその条件にならない。私はむしろ「立教一本」でなく、受験者は立教に受験手続をする上同時に第一、第二の立教を考みておこなう立教に結構であるが、ほんの大學をねはれは結構であるが、ほんの大學をねはれ

人生の落とし所で
ないことはもちろ
んなである。そ
のほか考へれば
不貞犯に対する
慰めの言葉は
いくつもある
が、私は余の役
に立つては思わ
ない。受験者は
入学を志望して
いるのであるが
ら入学できなけ
れば失望するの
は当然である。
受験前から本人
や父兄が私に面
会を求める、「私
は（また）は私の
子弟は立教一
本で通っている
ですからよろしく
頼む」と言つ

総長 松下正寿



学年制と

—単位制の併用

また本学の出欠制度は非常に厳重である。比較的多人数でうける合併授業さえも、色々な方法で、出欠が確かめられる。学期末にはきちんと結果が発表され、卒業時、問数の五分の三以上欠席する上試験をうける資格を失ってしまう。るくに講義に参加しなくとも、試験に合格すれば単位が取得できるといつずなりマス・プロ化された大学教学生は多い。

本学はこのようなくだりのマス・プロ化を防ぎ、学生の学問的レベルを高めることを目的としている。そこで、各学部は、専門教育による知識と、専門教育によって得られる深い専門的な知識との組合せで、卒業生は民主主義社会を作り、指導的市民として、社会へ果立っていくのである。

うちでは、高校の延長のような授業風景が多い。

三年になると授業は専門教育になる。原理的な専門知識を習得し、職業人を養成する上目的一である。専門課程に入るまで指導教授制である。指導教授制もなくなり、純然たるクラス制にならざるを得ない。

一般教育課程における教育制度は指導教授を主にして、教授する学生、学生、先生の間をより親密なものとするため、色々な努力がなされる。学生が、心をよりして話し合つことは自己を確立する重要な手段である。指導の時間はこのよう本学では学生による授業内容が、手に授業を受ける上ができるが、本学では学生による授業内容が、手に授業を受ける上ができるが、はこべりと決まってしまうのである。定められた授業内容のうちに、外國語、必修課目の単位が自動的に取得されてしまう。一般教育は、民衆的教育を身につけた指導的市民教育者としての目的としている。定期試験は一般教育においては前期（九月下旬）と後期（二月上旬）に分けて行われる。百点満点で六〇点以下は不合格である。

一年の全教養課目数の五分の一以上が不登場票である場合は、更級措置となる。ただし一年から三年に進級する際には一科目でもおもじてあると類級措置となる。

一般教育における履修課目には専門科目は余り入らない。クラス制がひいてあるので、一二年の

教育制度

学年制と— —単位制の併用

立教大學

東京都豊島
池袋三丁目

立教中学校

豊島区池袋二〇四〇（三丁目代表）

最終合格者発表 二月八日(土)

第二次筆記考查 二月六日(木) (考查科目国・社・算・理)

第一次筆記考査 一月一日(土) (未就國名寫明)
第一次考査合格者発表 一月四日(火) 午前九時
而及身本食塗 一月五日(水)

考査期日及び合格者発表

午前九時—午後三時(土曜は正午まで)

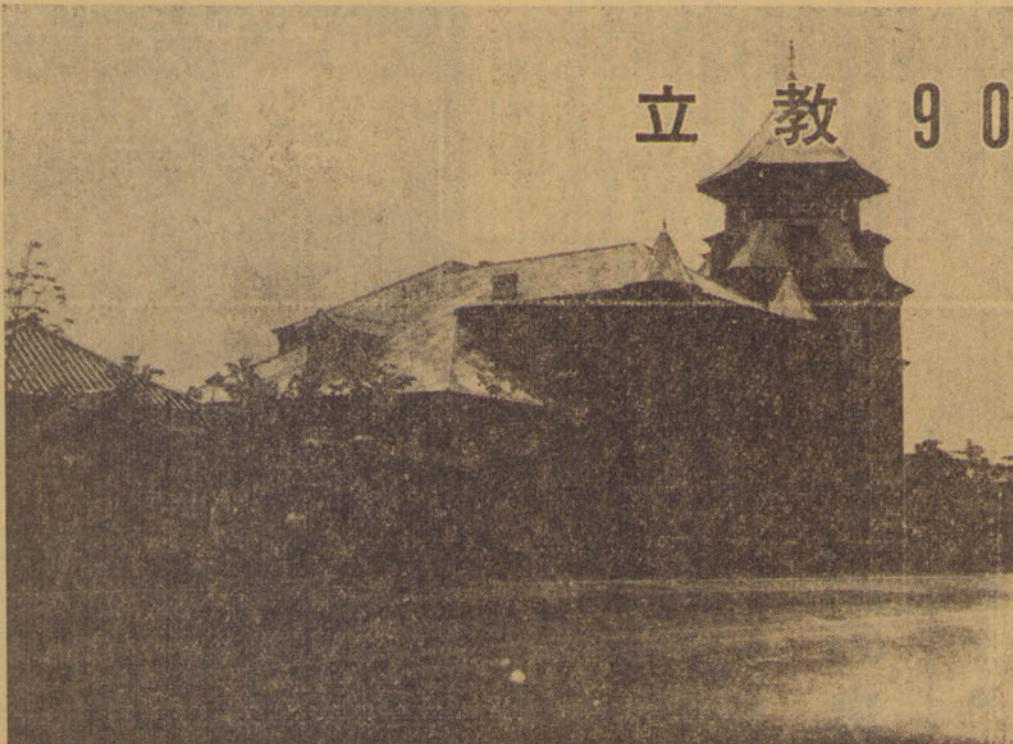
八日(火)但し日曜祭日を除く

第一学生会
顧書受付 一月十日(金) - 一月二十日

昭和39年度
生徒募集

段階を迎えて、一層熱の入った毎日を送っている事と思う。時計台を中心に行進曲を吹き、立派な行進曲を演奏する。立派な行進曲を演奏する。立派な行進曲を演奏する。

立教 90 年 の 歴 史



昭和の初期、瀬戸内事変、上海立教三十一年にタシカ一主教が立教学院總理として就任し、彼の尽力により明治四十年九月、専門学校編制の大学ではあるが「立教大學」として再出発している。從來の築地の地より、現在の池袋に移ったのも氏の努力によるものである。

学校当局に改革を乞ひ、從來の米国のカレッジを倣倣したのから、日本の現状にあつた教育方法へと変わった。その後幾多の変遷を経、また我が国の学制が確立されたことにも独自の運営が難しくなり、明治二九年四月に、立教中学校修業学校の二校併設していった。

大正年間は学生運動が高揚し、時期であり、学生消費組合の運営をとがあった。早大の齊藤彦蔵が組合に、東京学生消費組合が足したのもこの頃である。本校は昭和四年が巻展し、成功もし、がいつの頃からか消滅してしまった。

ト氏が来日した。そして翌年四月、氏自身の設計によるゴシック風建築の瓦牆による新校舎建設が始められ、翌五年落成している。教師科目も米国のカレッジに準じ、こだわりのリリシャ語ラテン語に代えても、漢学が課せられ、大部分が外國語授業によっていたたかれてある。学生は金ボタンの制服で、頭上に赤い黒の房をたらした米式の大学生として、都内を歓喜揚々と酒歩し、いわれている。しかしそのまま卒業保存の運動が強まり、ヤンマニ運動が起った。学生、教授は「一体となって」の運動が全国的となる。これにより、他のミッションスクール同様本学も文書制改革の必要にせまられれた。学生、教授は「一体となって」

最初の学生は五名

最初の学生は五名

守りぬく「自由の学店」の精神

に生まれた。二五才の時、ワーナーは日本に設置しようという計画字

明治十三年、氏は「私塾が米利は氏を面をして建てられた」とある。

校」が築地留園地に開かれのをやる。これが「立教学校」の起りである。当時はまだ校名がなかつたうで黙写書に名ふと並べ、Day School と記されてゐる。最初の生徒数は右迄であり、翌年には三十名になつたといわれてい、この時氏は、校舎建設費のため、單身営業をしている。現在至つては池袋の校舎はタフ・ヒーの計畫したものであつて大七年に完成しており、これから君が学ばよとする校舎もそれなり、現在ガッカーラ・ホルの

金在正カ諸國名とて、第一次大戦から第三回戦になつて、米国は特別の關係をもち、キリスト教による彈圧干涉はますます厳しくなつた。

次大の関教育するなつたるが、このいふ種類の原稿を書きはじめるべくそんなんに立て。社季部となり、から間もなく法政部が新設された。こうして立教大学は五つの学部を擁するとして総合大学となり、万人近く大学生がこの大学院へ向うになつた。それ

それ
は今
一堂
で上

ます。

文房具

喫茶

ノート・レポート用紙
原稿用紙 万年筆

コーヒー・コーラ
ミルク・ホットドッ
グ・トースト

29

学校法人 立教学院事業部
(立教事業金館)

都内御宿泊の予約お申込
都内及び近郊の旅行御案内
御帰郷の乗車券お申込

その他御旅行に関する御相談
をお待ち申し上げております

東京都豊島区池袋3の1103

立教大学正門前（事業部内）
日本交通公社東京池袋営業所

(971) 6 2 1 7
(982) 4 9 2 8

学 内

カメラめぐり



※ タ・ツ・カ・ー・ホ・ル

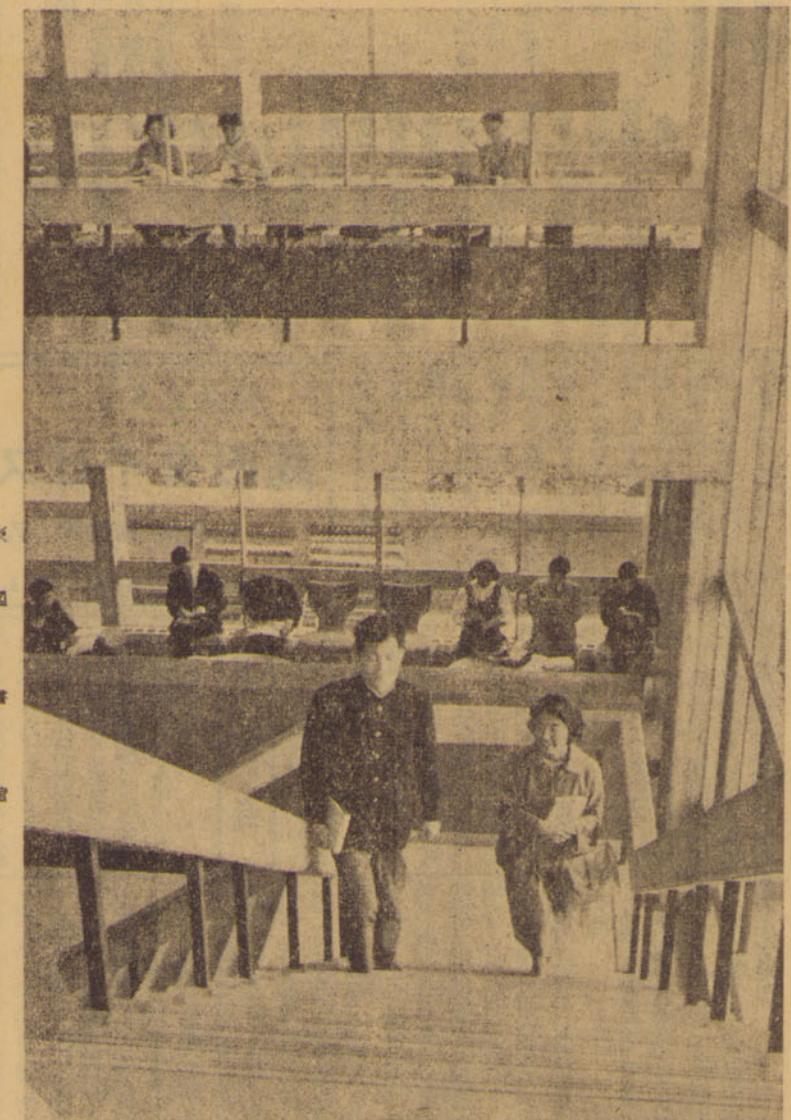
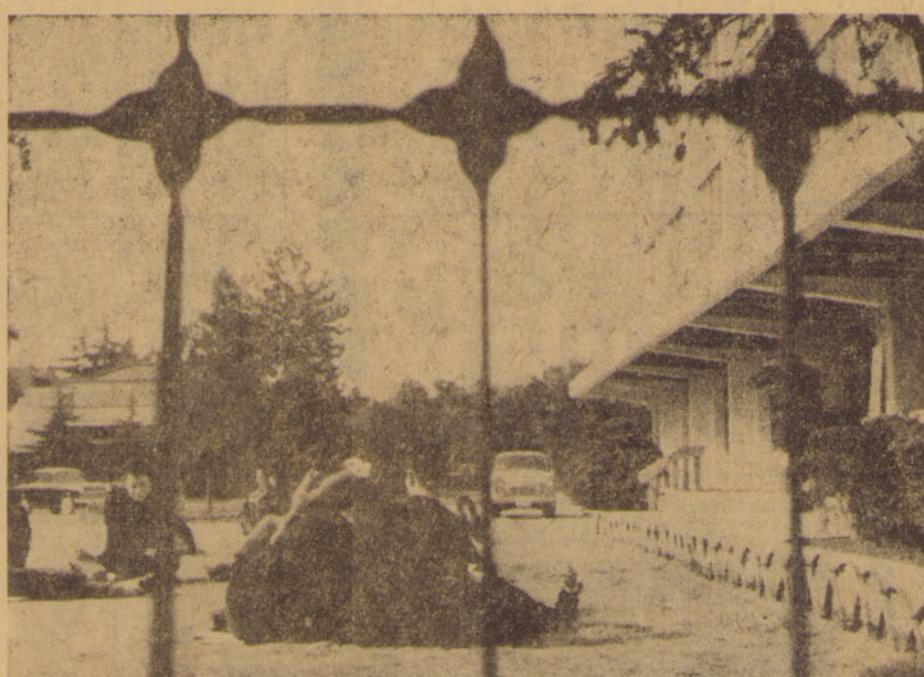


※ 合格発表風景



※ 脊棚から四丁目を眺む

※ 事業部から見た五号館前しばる



※ 図書館

低廉・栄養満点！出前迅速！

学生(第一)食堂

クラシックな家庭的雰囲気で御食事を

婚礼・宴会・グリル

日比谷 松本樓

日比谷公園 TEL (503) 1451 (代)

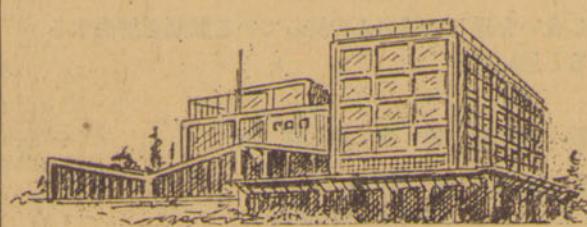
立教大学5号館地

階

立大第二食堂

(98E) 0111 (内162)

直2257



池袋・
丸物地階食堂
外苑・
国立競技場食堂

語学能力を買われて 貿易・商事会社に進出

就職状況

総数 四八名のうち五四名(約二分の一)が貿易・商事関係ある。

文学部社会部においても同様に貿易・商事関係に就職するものが例年多い。

そして、学生数が少ないにもかかわらず、多数の教授陣と設備等が整い、本大学では卒業部の中で最も勉強条件の良い理学部においては、化学生物系が最も多く、又、本大学においてつかれた明確性、柔軟性など、新しい技術力が買われて、結構貿易・商事関係にも進出している。

以上、各学部別の就職決定者をみたが、本大学の特徴によるところの洗練された社会的能力、そして、自由な学府、上校歌にもあるように、本学生特有的柔軟性のある判断力が、社会からの歓迎されているようである。

次に就職先会社を列挙してみよう。

△主な会社(就職者数)

立教大学(8)衆議院議員選挙

(1) キリスト教視聴覚センター

(1) 東京電力発電研究所(1)

日本生産性本部(1)日本貿易振興会(1)東急エーシェンシティ

(4) 電通(2)博報堂(7)

NET(1)TBS(1)NHK

(4) 文化放送(3)ロイヤルホテル(1)第一ホテル(2)

東京アリーナホテル(3)東宝映画(2)シルバーハウス(1)小田急(1)

西武(3)京王百貨店(2)東横(1)三越(3)松坂屋(2)高島

ト(1)三井物産(3)丸善石油(1)ソニーホール(1)

三井物産(3)鉢屋(2)明治屋(4)

